

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ
2640 地区ガバナー 北野 治義

2025-2026年

Rotary District 2640 Japan



ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 大江 久夫 幹事 田中 淳 SAA 榊原 由希子

第 2252 回例会

2026年3月23日(月)



12:30～ 海南商工会議所 4F
会員卓話 職業奉仕について



1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「四つのテスト」

3. ゲスト紹介 米山記念奨学生 喬 暁 璐 さん

4. 出席報告

会員総数 40 名 出席者数 30 名

出席義務規定適用免除会員 1名

出席率 76.92% 前回修正出席率 71.79%

5. 会長スピーチ

副会長 中西 秀文 君

皆さんこんにちは。今日のゲストは米山奨学生のキョ・シルさんです。今日で最後になります。後程、奨学金をお渡しします。ロータリー米山奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。ロータリー米山奨学生はロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想となる国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。どうか今後体調に気をつけて頑張ってほしいと思います。

3/22(日)ロータリー補助金管理セミナーに前田克仁会長エレクトと次年度ロータリー財団委員長の中村さん参加ご苦労様でした。

まず、初めに 3/16(月)13:30～開催されました理事会報告をさせていただきます。

【報告事項】

1) 会長エレクトラーニングセミナー(PELS)が 3/15(日)ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺で開催され、前田克仁会長エレクトが参加。4/13(月)例会で報告予定

2) ロータリー補助金管理セミナーが 3/22(日)アバローム紀の国で開催されます。前田克仁会長エレクトと



ロータリー米山奨学生はロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想となる国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。どうか今後体調に気をつけて頑張ってほしいと思います。

次年度ロータリー財団委員長の中村さんが参加予定
3) 新旧合同「クラブ社会奉仕委員長会議」が 4/19(日)に和歌山県 JA ビルで開催されます。重光社会奉仕委員長と宇恵次年度社会奉仕委員長が参加予定

4) 2026 年度米山奨学生世話について
4 月から米山奨学生受け入れが決定し、中国籍の和歌山大学観光地域マネジメント専攻修士課程 2 年生の方です。

5) 2 月末での収支決算報告がありました。

【協議事項】

1) 5/10(日) 予定の家族例会、宝塚日帰り旅行について

・出席者数:43 名

・スケジュールについて:商工会議所 9:30 集合

2) 4/6(月) 夜間例会の花見例会について
通常例会となりました。

3) 4/12(日) 地区協議会交通費について
一人 3,000 円支給となりました。

4) 4/11(土) 宮崎中央ロータリークラブ 40 周年記念式典について

今回 10 名参加予定。スケジュール、お土産、祝儀。

5) 4 月プログラム(環境月間)について

4/6(月) 19:00～夜間例会

4/13(月) 12:30～昼例会(PELS 報告)

4/20(月) 12:30～昼例会(IDM 報告)

4/27(月) 12:30～昼例会

(卓話:海南社会福祉協議会)

・次回理事会 4/13(月) 例会終了後 13:30～

この後、職業奉仕の会員卓話となっていますので、よろしくお祈いします。

6. 幹事報告

幹事 田中 淳 君

○例会臨時変更のお知らせ

那智勝浦 RC 4月 2日(木) 12:30～

グリーンピア跡地「花見例会」

9日(木) 16日(木)

熊野那智大社「斎館」

那智大滝展の監視業務

和歌山 RC

4月 7日(月) 12:30～

紀三井寺ガーデンホテルはやし

(お花見例会)

岩出 RC

4月 2日(木)

青州の里(花見例会)

(粉河 RC との合同)

3月は「水と衛生月間」です

四つのテスト 行はこれにたしてから

① 真実かどうか ② 好意と友情を深められるか
③ みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



よいことの
ために
手を取りあおう

事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

○例会休会のお知らせ

田辺東 RC 4月 8日(水) 22日(水)
29日(水・祝)
那智勝浦 RC 4月30日(木)
岩出 RC 4月30日(木)

7. 米山記念奨学金の贈呈

米山記念奨学生 喬 暁 璐 さん
一年間、大変お世話になりました。ロータリークラブでの経験は、私にとって、忘れることのない一生の思い出になります。



皆さん、本当に有難うございました。お配りしたお茶は、私の故郷のものです。よい香りがします。召し上がってください。



8. 会員卓話

○魚谷 幸司 君

職業奉仕の本質は「高い倫理感を持ち、周囲の人々から信頼を得、創意工夫をこらしての仕事を社会へ還元する精神」と考える。経営者である皆様が日ごろから実践していることと思う。



職業奉仕において「まずはお金もうけをし、生活の基盤を作ることの大切さ」を強調していいのではないかと思う。

ロータリーの奉仕の公式標語として「超我の奉仕」「最も奉仕するもの、最も報いられる」がある。「最も奉仕するもの、最も報いられる」の表現に見返りを求める意味を感じた。日本語訳がおかしいのかと思い、「報いられる」の英語を調べるとprofitであり、利益を得る、儲ける、報酬を得るなどお金の纏わるものであった。換言すれば「頑張って奉仕すると、よう儲かります」になる。日本語訳は逆に気を遣った表現であった。相手が喜ぶ姿に満足感や達成感を覚えることなど「心の問題」が本質と思う。私が標語を作るのであれば「最も奉仕するもの最も心が豊かになる」が良いと思う。開業当初、よく遅刻した。仕事が長引いたからである。長老の人からよく怒られた。

理不尽に感じた。「ロータリーでは飯は食えない」の思いがあり、間違ったことをした覚えはない。

20 数年前の開業当初、本気で飯が食えるのか心配していた。先輩より「真面目にやったら大丈夫」の言葉を頂いた。短い言葉であるが非常に安心した。今もこの初心を忘れずに「真面目にする」と思って仕事に就いています。

○重光 孝義 君

尿収集運搬業を通じた職業奉仕



本日は私の職業である「し尿収集運搬業」について、職業奉仕の観点からお話しさせていただきます。

まず、大まかに廃棄物処理業は産業廃棄物処理業と一般廃棄物処理業は分かれます。一般廃棄物処理業の中でも家庭用ゴミ、事業活動によるゴミそれと我々が行っているし尿があります。業としてはそれぞれの収集と運搬です。この仕事は海南市から与えられた許認可事業です。その許可の中でも収集と運搬の許可は別になっていてどちらも許可がないと両方が出来ません。福岡の事例で収集だけ、運搬だけの業者あると聞きました。

話し変わりますが、皆さんは毎日必ずトイレに行かれますが、ボタン一つで水が流れ、汚物が目の前から消える。現代においてそれは「当たり前」のことです。しかし、その「当たり前」が維持されるために、私たちの仕事が存在しています。

私の仕事は、端的に言えば、皆さんが排出したものを回収し、適切に処理場へ運ぶことです。かつては「肥汲み」などと呼ばれ、所謂(いわゆる)3K(きつい、汚い、危険)の代表のように言われた時代もありました。しかし、私はこの仕事に深い誇りを持っています。なぜなら、私たちが止まれば、街の衛生は瞬く間に崩壊し、感染症のリスクが高まり、人々の「尊厳」ある生活が送れなくなるからです。「ただバキュームカーで吸うだけだろう」と思われるかもしれませんが、現在はそれほど単純ではありません。下水道が普及していない地域では、浄化槽がその役割を担っています。私たちは単に汚泥を回収するだけでなく、浄化槽という「小さな微生物プラント」が正常に機能しているかを見極める目を持たなければなりません。

微生物の状態、水質、機材のメンテナンス。これらを適切に行わなければ、川や海が汚れ、地域の環境破壊に直結します。私たちは、各家庭から出る排水の「最後のゲートキーパー」として、地域の水環境を守っているという自負があります。

もちろん、夏場の臭いや、作業中の暑さ寒さは避けられません。それでも、作業を終えてお客様から「暑い中ありがとう、おかげでスッキリしたよ」と声をかけていただいた時、この仕事の真の価値を感じ、これこそが職業奉仕じゃないかと思えます。

ロータリーの理念である「職業奉仕」について考えた時、私は「災害支援」を思い出します。地震や水害が起きた時、真っ先に困るのは食料ではなく「トイレ」です。避難所の仮設トイレはすぐに溢れかえります。そんな時、被災地に駆けつけ、衛生環境を回復させるのが、私たち全国のし尿収集運搬業者のネットワークです。東日本大震災や能登半島地震の際も、多くの仲間がバキュームカーと共に被災地へ向かいました。水が流れない、電気が通らない場所で、人々の健康と精神的な安らぎを守るために働く。これこそが、私たちの職業が果たすべき社会的責任であり、ロータリーの精

神に通じるものだと信じています。

「職業に貴賤なし」という言葉があります。しかし、私はあえて言いたいです。人が嫌がる仕事、人が見たくないものに向き合う仕事こそ、社会にとって最も高潔な奉仕になり得ると信じています。

私たちは、皆さんが寝静まっている早朝から動き出し、街の衛生を守ります。皆さんが快適な生活を送っている裏側で、黒子として支え続けること。それが私達のプライドであり、この職業を通じた社会への奉仕です。もし、街中でバキュームカーを見かけたら、「ああ、今日も街の健康を守っているんだな」と思い出しただければ幸いです。

○総田 さよ志 君

世の中の廃棄物は一般廃棄物と産業廃棄物に分かれています。一般廃棄物はゴミやし尿でそれ以外の廃棄物は産業廃棄物に分類されます。



我が社は下津町全域の一般廃棄物を請け負っていますが、小椋さん重光さんとの違いは大型車両の強力吸引車(ダイソンの掃除機)をもちいて有田市、有田川町、湯浅町、白浜町、那智勝浦町など県内はもとより大阪、奈良、三重、兵庫、滋賀、京都など近畿圏や

石川県、富山県、岡山県、広島県、四国の徳島県、香川県、高知県など幅広いエリアに展開しております。

臭い、汚いと敬遠されがちな一般廃棄物ですが人の身体から排泄されたり、人によって排出されたものです。し尿は、昔は畑の肥料にしたり、ゴミは河川に流したり穴を掘って埋めたそうですが、現在では適正に収集運搬、処理することが法制化されていて、昔のようなことをしたら不法投棄になります。しかし、現在でも一部の頭の古い方が大雨の時に川や海に流しているそうだけど、厳罰化されていないのが実情です。

我が社は一般廃棄物だけでなく、産業廃棄物の収集運搬もしています。お得意様はワタミ、ガスト、しゃぶ葉など全国展開しているお店の近畿全般とワタミに関しては愛知県から岡山県の全店舗のグリストラップの清掃を請け負っています。不法投棄の多い産業廃棄物、一般廃棄物ですが適正に収集運搬、処理することで環境を守っていると自負しております。これらは我が社の「あきない」ですが真面目にキチンと法律を守り適正に処理し環境を守ることでロータリーの社会奉仕になるのでは！？と思っています。その他に、阪神淡路大震災、東北の津波などの被災地や、赤十字、ユニセフ、国境なき医師団などにも、まあまあな額を寄付して社会奉仕をしています。

私は「情けは人の為ならず」と思っていて、いつか南海トラフ地震が発生して大変な事態になっても、私の子や孫、社員などにおにぎりや飲み物を与えてもらいたい！と思うので、先に社会貢献をしています。毎年、明治神宮で行われる皇后雅子様が総裁である赤十字財団の大会で、今年は和歌山県を代表して私が表彰して頂けることになりました。

○中村 俊之 君

私自身、これまで「職業奉仕」という言葉を難しく捉え、自分には十分な実践ができていないと感じていました。しかし、先日のIDMに参加したことで、日頃当たり前のように行っている言動こそが、実は職業奉仕に直結しているのだと深く理解することができました。



ロータリーの「四つのテスト」に照らし合わせても、私の日々の姿勢は次のように繋がっています。

- 真実かどうか: 商売において、品質や納期に嘘偽りはないか。
- みんなに公平か: すべての取引先に対して、分け隔てなく公平に接しているか。
- 好意と友情を深めるか: 取引先と単なるビジネスを超えた、より良い人間関係を築けているか。
- みんなのためになるか: 取引先のみならず、その先にいるエンドユーザーの方々に満足していただける商品を届けているか。

このように、職業倫理を守り、誠実に社業に励むこと自体が奉仕の第一歩であると再確認いたしました。

具体的な活動としては、検品段階で正規品からは外れたものの、日常使用には全く問題のない商品を**「こども食堂」へ寄付しています、これは資源の有効利用であると同時に、次世代を担う子供たちへの奉仕でもあります。

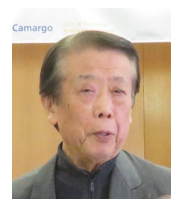
また、紀州漆器協同組合の代表理事として、伝統産業の発展と組合運営に尽力しているほか、自治会や商工会議所、納税貯蓄組合などの役職も務めさせていただいております。これまでは、自営業ゆえに「動ける者が動くのは当然の務め」と考えています。

自分の職業的スキルや時間を提供し、地域社会を支える立派な「職業奉仕」であると自負しております。

これまでは「当然の務め」として行ってきたことですが、今後はこれらが「職業奉仕」であるという自覚と誇りを持ち、より一層、地域や社会に貢献できるよう精進してまいりたいと思います。

○山東 剛一 君

私は発表を辞退しようと思っておりましたが、他の皆さんのお話を聞いているなかで、少しでもお話しせねばと、思い切って前に立たせていただきました。



と言うのは、今、85歳になり、聴覚障害を患っています。補聴器を耳に入れ、何とか聞き取れるように頑張っています。自分の近況報告になりますが、ご容赦ください。

○上田 善計 君

私は、現在、無職です。長年、営んできたモップ製造業、2年前に廃業しました。工場の後片付けや機械の処分など閉めた後も大変でした。現役の時は、平日に仕事し、休日は農業です。休むことなく過ごしてきました。今は、米栽培など農業を主



にしています。

ロータリークラブの例会も以前は夜間例会のみの参加でした。今は昼例会も出席し、行事にも積極的に参加できるようになりました。特に海外視察や国際大会にも参加し、皆さんと奉仕し、楽しんでいます。これからもよろしくお願ひします。

【講評】 職業奉仕委員長 谷脇 良樹 君

皆さんの卓話を聞かせていただき、とても良かったと思います。職業奉仕はロータリーで重要な奉仕分野です。しっかり理解していただき、今後活かしてください。今日は、時間もなく、多くを語れませんので、改めて、お話をさせていただきます。



9. 閉会点鐘

次回例会 休会(第5週) 3月30日(月)
第2253回 4月6日(月)
19:00~ 海南商工会議所 4F
お誕生日、結婚記念日のお祝い



ニコニコ・BOX

前田 克仁 君 財団補助金管理セミナーに参加しました。

中村 俊之 君 //



ロータリーリーダー クラブと地区のリーダーの 成功をサポート

変化への抵抗を乗り越える

ベストセラー作家であり、モチベーションスピーカーでもあるマイケル・マクイン氏が、米国フロリダ州オーランドで開催された国際協議会で、ロータリーのリーダーを前に「変化」について講演しました。マクイン氏は、変革の必要性がロータリーで強調されているが、リーダーが人びとの考え方を変えることができなければ、最も周到に計画された戦略でさえ失敗する可能性がある」と述べました。変化に抵抗するクラブ会員に出会ったこと



があるというリーダーが多くいる中、マクイン氏は、人びとの恐怖心を乗り越え、議論の方向を変え、物事を異なる視点で捉える手助けをする方法があると言います。

があるというリーダーが多くいる中、マクイン氏は、人びとの恐怖心を乗り越え、議論の方向を変え、物事を異なる視点で捉える手助けをする方法があると言います。

クラブリーダー向けの情報

「ロータリーの基本知識」をおさえよう

ロータリーの基本知識は、ロータリーの創設から今日の運営にいたるまで、ロータリーの長い歴史を包括した資料です。更新されたこの資料は、ロータリーの構造、価値観、国際事務局、ロータリー財団など、ロータリーのすべてを説明しています。ロータリーでの体験に踏み出したばかりの新会員も、基本知識を見直したいというベテラン会員にもご利用いただけます。また、ロータリーについて知りたい会員以外の方々にもご紹介いただける資料です。

<https://msgfocus.rotary.org/c/1ne01P1uGNpeQDrUFqIP11L1rwoyl>

ロータリーの 基本知識



ブランドリソースセンター

会員が語る、会員としての価値

ロータリーの新しい動画キャンペーン『個人的見解: ロータリーの価値』では、世界各地の会員が、情熱を追求し、キャリアを前進させる上でロータリーがどのような役割を果たしているかについて語っています。このキャンペーンは、ロータリーが会員の人生に付加価値をもたらす多様な方法について、人びとの理解を深めることを目的としています。ブランドリソースセンターから動画をダウンロード(英語)し、周りの方々にご紹介ください。ロータリーがどのような価値をもたらしているかについて、入会候補者に知ってもらう上でも役立つリソースです。

https://brandcenter.rotary.org/en-us/search?tab=0&dt_assettype=Videos&dt_campaign=Member+testimonials&cid=mkt_bcpromo26_20260209_nl_na_mem_marchpromo_RotaryLeader_na&tt_lang=EN&dt_lang=EN

